

地域交通を

考える

シンポジウム

10月4日 金 13:30~16:00

定員 100名

(申込み方法は、裏面をご覧ください。)

会場：山形市総合福祉センター2階 交流ホール

(山形県山形市城西町2-2-22)

第1部

講演 13:30~

講演①「高齢者の移動手段を考える」

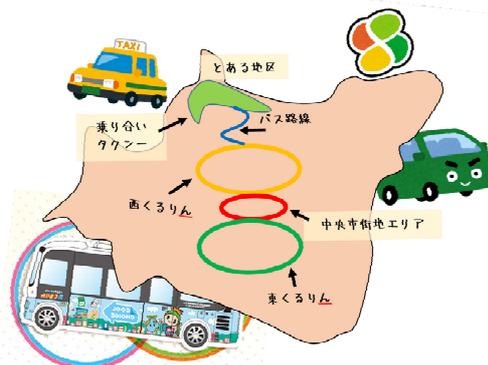
講師：河崎 民子 氏

(NPO法人 全国移動サービスネットワーク副理事長)

講演②「住民のニーズに応じた
移動支援の先行事例」

講師：伊藤 みどり 氏

(NPO法人 全国移動サービスネットワーク事務局長)



公開相談会

15:10~

移動手段の確保に向け取り組んでいる住民が、リアルに悩んでいる現状について、公開相談します。

第2部

同時開催！パネル展示

山形市内の移動支援に関する取り組みを紹介します。

企画：山形の交通課題を考える会

主催：やまがた福祉移動サービスネットワーク

協力：山形市

※「マツダ・移動支援団体応援プログラム」助成事業

問合せ やまがた福祉移動サービスネットワーク

TEL:023-623-6613/FAX:023-674-8688

✉ : yamagata-fukushi-idou@lime.plala.or.jp

地域交通を考えるシンポジウム (R1.10.4)

このシンポジウムは…

本シンポジウムは令和元年度山形の交通課題を考える会「交通をデザインしよう」の第一セッション「知ろう」に位置づけられています。

その後第二セッション「語ろう」として、11月1日(金)、11月15日(金)があり、バスやタクシー、行政担当者から話題提供をいただき、意見交換を行います。その後、第三セッション「デザインしよう」では、実際の地域をモデルに、望ましい交通システムをデザインしていきます。

参加対象者 ※以下申込み欄にて、FAXもしくはメールにてお申し込みください。

- ①高齢ドライバーの免許返納が注目されているが、返納後の移動手段の確保も重要だと考えている方。
- ②自動車運転免許証の返納後の移動に不安を感じている方。
- ③自分の地域のこれからの移動支援を考えたい方。

講師紹介

NPO法人 全国移動サービスネットワーク
副理事長 河崎 民子 氏



1998年に非営利の外出介護サービス「ケアびーくる」を設立して以来、法制度をニーズや現場に近づけることがライフワークになった。2017～18年国土交通省「高齢者の移動手段の確保に関する検討会」委員など。

NPO法人 全国移動サービスネットワーク
事務局長 伊藤 みどり 氏



大学卒業後、全国腎臓病協議会(人工透析の当事者団体)に就職し、通院支援事業の推進を担当。その後福祉交通支援センターに転職し、全国移動ネットの事務局を兼務。2006年より現職。埼玉県川口市在住。

山形の交通課題を考える会参加団体紹介

ひとくち説明

| | |
|---|--|
| やまがた福祉移動サービスネットワーク | 「移動の自由は基本的人権」との考えのもと、すべての市民へ安心安全な移動手段を提供することを目的に活動しています。主に移動サービス実施団体への支援、施設送迎や福祉有償運送のドライバー講座を実施。また、交通課題に取り組む地域の自主勉強会やアンケート調査への協力を行っています。 |
| 山形市企画調整課 | 山形市の交通施策の担当課です。コミュニティバスやバスの補助路線等も担当しています。 |
| 山形市長寿支援課 | 山形市の高齢者施策の担当課です。地域包括支援センターや生活支援コーディネーター※も担当しています。 |
| 山形市社会福祉協議会 (略称: 山形市社協) | 『誰もが安心して暮らすことができる福祉文化のまちづくり』を使命に、地域福祉を推進する民間の福祉団体です。ふれあいいきいきサロンや地区社協の運営といった、住民福祉活動を支援しています。 |
| 生活支援コーディネーター※ (第1層と第2層がある。第1層=山形市全域、第2層=地域包括支援センターの圏域に順ずる) | 山形市から山形市社協が委託を受け、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、地域の支えあいを充実させるための活動を支援しています。第1層(左記参照)が本勉強会の呼びかけ人。 |
| その他、交通課題に取り組む、地域の方や地域包括支援センター、福祉団体等が参加しています。 | |

参加申込み欄 FAX: 023-674-8688 (やまがた福祉移動サービスネットワーク)

| | | |
|-----|---------|---|
| 氏名 | 所属(あれば) | |
| ☎電話 | ✉メール | @ |
| 住所 | | |